

第5回 大阪心不全地域医療連携の会

大阪市立総合医療センター さくらホール
平成31年2月24日（日）13:30～16:30

日曜日ですが、とことんやります。最新の取り組みもご紹介します。

テーマ：**できる・やれる**

チーム医療と多施設・多職種をつなぐ心不全パスの和

はじめに

大阪心不全地域連携の会これまでの取り組みと経過 大阪心不全地域医療連携の会 代表幹事 竹谷 哲

【第1部】知っておきたい視点と今後

①在宅介護、リハビリテーションの立場から

～在宅支援介護でリハビリ・心不全が改善するデータより～
株式会社ポリス代表取締役
医療法人オーロラ会理事長 **森 剛士 先生**

②医師・薬局経営者の立場から

～地域包括ケア実現に向けた課題と展望～
ファルメディコ株式会社 代表取締役社長
医療法人嘉健会思温病院理事長
大阪大学大学院医学系研究科
統合医療学寄附講座特任准教授 **狭間 研至 先生**

③在宅心不全治療の最前線

大阪大学国際医工情報センター慢性心不全総合治療学
共同研究講座教授 **麻野井 英次 先生**



ハートノートのサンプルあります！

【第2部】職種ごとの事例とポイント

①病院における地域連携看護師の立場から

大阪市立総合医療センター **井上 法子**

②病院における薬剤師の立場から

大阪市立総合医療センター **橋下 寛樹**

③病院における理学療法士の立場から

田附興風会医学研究所 北野病院 **上坂 健太**

④訪問看護師の立場から

ロイヤル訪問看護ステーション大阪北 **松山 秀子**

心不全患者さんがその居住する地域にかかわらず適切な医療を受けられるように、基幹病院、連携医療機関、訪問看護ステーション、訪問リハビリステーション、調剤薬局、ケアマネージャー、地域包括支援センターなど多施設多職種のための「大阪心不全地域医療連携の会」が発足しました。

本会ではハートノートと心不全ポイント自己管理用紙をもとに、患者さんにかかわる関係者が在宅診療を円滑に行う組織体制と連携を構築し、なるべく入院にならないよう患者さんをサポートすることを目的としています。

主 催：大阪心不全地域医療連携の会

共 催：地方独立行政法人大阪市民病院機構 大阪市立総合医療センター/公益財団法人田附興風会医学研究所 北野病院

後 援：大阪府/大阪市/大阪府医師会/大阪府看護協会/大阪府薬剤師会/

大阪市北区医師会/大阪市大淀医師会/大阪市都島区医師会/大阪市旭区医師会

※大阪心不全地域医療連携の会は、大阪府医師会生涯研修の認定研修です。

問合せ先

地方独立行政法人 大阪市民病院機構 大阪市立総合医療センター

地域医療連携センター 地域医療連携室室長 葛井真由美

TEL：06-6929-3643（直通）

公益財団法人田附興風会 医学研究所 北野病院

地域医療サービスセンター 看護師長 亀山 花子

TEL：06-6131-2955（直通）



ハート／ノートを配るだけではだめ

第1回 大船心 安全地域医療連携の会